



すわ市議会だより

令和7年2月1日

No.99

Guide to Suwa City Council
FEBRUARY 2025



▲「朝を迎える諏訪湖」諏訪実業高等学校 服飾科ビジネスコースの生徒さんの作品です (3Pで紹介)

目次

年頭のご挨拶	2	常任委員会報告	4	定例会 審議結果	13
議会TOPICS①〈議員と語っちゃオ!!〉	2	代表質問	6	議会TOPICS②〈常任委員会行政視察〉	14
表紙のご紹介・モニター通信	3	一般質問	7	議会TOPICS③〈議員研修会〉	16

令和七年 年頭のご挨拶



議長

横山 真

副議長

井上 登

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を

お迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

政治は誰のためにあるのか！

政治は、何よりも市民のために存在します。

我々市議会は市民の声をしっかりと受け止め、

より良い未来を築くための改革に努めてまいります。

透明性のある政治、参加しやすい政治、市民の

皆様とともに歩む姿勢を大切にしていく所存です。

市議会に対しまして、さらなるご支援とご理解を

賜りますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

令和6年度 議員と語っちゃオ!! を開催しました!

議会
TOPICS ⑦

諏訪市議会では、市民のみなさんの声を議会活動の参考にさせていただくため、毎年意見交換の場として「議員と語っちゃオ!!」を開催しています。

令和6年度は10月12日(土)に諏訪市総合福祉センター(いきいき元気館)にて「議員報酬等について」をテーマに開催したところ、昼の部6名、夜の部6名の市民がご参加くださり、たくさんのご意見をいただきました。

市民のみなさんからは「議員の活動が見えない」「議員という仕事の魅力が分からない」「もっと市民の場に出向いて」など、判断材料の不足について指摘もありましたが、報酬については「十分ではない」「生活がまかなえなければ、なり手がいない」という意見もいただきました。

また女性や子育て中の人々が活動しやすい環境整備や、議員任期中と後の社会保障を求める声もありました。

いただいたご意見は、今年予定されている報酬審議会に資料として提出します。

企画した議会改革推進特別委員会では後日、人数や日程、資料などの不足のほか、テーマ設定にも工夫が必要、普段からの情報発信が不足しているなどの反省点が出されました。

さらに市民に開かれた議会、信頼される議会を目指し、情報発信に努めてまいります。



●当日の詳しい様子は
こちらから→



表紙のご紹介

★ 表紙第三弾は、諏訪実業高等学校の皆さんの作品です★

諏訪実業高校服飾科ビジネスコースでは、CGデザイン(グラフィックデザイン)が、2年生は必修科目、3年生は共通選択科目になっているそうです。

今回、私たち諏訪市議会からの「議会だよりの表紙を描いてほしい」との願いに応え、みなさんが諏訪らしい絵を描いてくれました。鉛筆での下書きからパソコンを使っておよそ2〜3ヶ月かかったそうです。服飾デザインに進む人、趣味で描いていきたい人と将来は様々ですが、意気揚々と羽ばたける翼を伸ばしていきましょう。



「かりんちゃん」

おにつか ことは
鬼塚 古都葉さん



「花火と恋人」

さいとう じゆな
齋藤 樹愛さん



「夕方の諏訪湖」

たけうち なるえ
竹内 成笑さん



「Blue lake」

なかじま わかな
中島 和奏さん



「柔らかな湖」

みやさか
宮坂 みずきさん



「霧ヶ峰の仲間たち」

むらまつ ゆうな
村松 夕風さん



グラフィックソフトを使用して、「諏訪をテーマに市議会だよりの表紙をつくる」という話を聞き、諏訪湖が一番に思い浮かんだので、諏訪湖をメインにした作品にしました。2月号というお話だったので、季節感も意識して作成しました。

フレアツールを使用して太陽の輝きを表現したほか、グラデーション機能を使い、朝の空を表現しました。グラフィックソフトの操作は難しかったですが、様々な機能を使うことで、立体的な作品をつくることができましたと思います。

もろおか
〈師岡 みゆ〉

議会だよりの モニター通信

モニター



誌面の特に色の統一感が素晴らしい。どこからでも読みたくなります。

「議会だよりの」という固いイメージがない表紙はとても良い。

議会だよりの98号のアンケート結果

ご意見・ご提案への回答

高校生の表紙のシリーズは、多くのモニターにご好評を頂戴しております。色の統一感には力を入れました。

議員



議案第50号 諏訪市会計年度
任用職員の給与等に関する
条例の一部改正について

可決

議案の内容

地方自治法の一部を改正する法律が令和6年4月1日に施行され、国や周辺自治体との均衡を鑑み、令和7年度から会計年度任用職員に対して、勤勉手当の支給を可能とする改正がされるもの。

主な質疑

問 対象の人数、勤勉手当の額、来年度予算ほどの程度を見込んでいるのか。

答 支給対象人数は、令和6年4月1日現在で294名を想定しており、勤勉手当は、人事院勧告後になるが、6月と12月を合わせて年間2.10か月分になる。平均として、事務職の3年目職員の勤勉手当ではあるが、約34万円の増となる。

影響額は、勤勉手当が約9700万円、これにかかる共済費が約1700万円で、合計が約1億1400万円となる。

採決の結果

全会一致可決。

議案第52号 令和6年度諏訪市
一般会計補正予算(第6号)

可決

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 諏訪広域情報センタに委託してシステム改修を行う事業費の諏訪市の負担額は、247万5000円だが、6市町村広域全体の費用は。

答 税込で1056万円。

問 岡谷茅野線のバス減便による影響は。

答 利用者数の変化として、全体の数は減っているが、1便あたりの乗車人数は、逆に増えているので、収支の改善は図られていると思う。

問 バス運行事業の赤字対策は。

答 バスの車両数は、1日あたり7台から5台に。ドライバーの人数は、1日あたり延べ人数10人から7人に。走行距離は1日あたり531.9kmから369.3kmになった。それに伴い燃料費も1日あたりの計算上、2万2454円から1万5590円となり、削減の効果が図られている。

問 減便となった時間帯の利用者の利便性は。

答 事前周知として減便する4か月

前の公共交通活性化協議会に報告し、新聞報道も出た。バス会社では車内・バス停に掲示し、周知していたので、苦情は今まで受けていない。他市町でも苦情があったとは聞いていない。

問 立地適正化計画の誘導区域について、変更することがあるのか。評価指標や誘導施策についての見直しはあるのか。

答 今回の業務については2か年で実施し、1年目に調査・分析をし、2年目以降に、調査結果に基づき誘導施策や定量的な目標の見直しをしていく。

調査結果によつては、区域の一部が変更になることもある。また、評価指標や誘導施策についても、変更しなければいけない部分が出てくる可能性もある。

問 計画の見直しについては、おおむね5年とあるが、目標年数は定められているのか。

答 国交省の立地適正化計画のガイドラインには、おおむね5年での見直しと書かれており、今回はそれに沿った対応となる。

採決の結果

全会一致可決。

■12月定例会 補正予算(議案第52号 ※総務産業委員会付託分)

項目	補正額	主な内容
総務費	754万1千円	電子計算機処理事業費 (定額減税の実施に伴う申告相談システムの改修委託料)① 247万5千円
		循環バス運行事業費 (岡谷茅野線の赤字補てんに伴う沿線3市1町による補助金)② 506万6千円
土木費	475万2千円	立地適正化計画改定事業費③ 475万2千円
公債費	△632万3千円	市債償還元金 △429万3千円
		市債償還利子 △203万円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。 △は減額補正です。

議案第52号 令和6年度諏訪市
一般会計補正予算(第6号)

可決

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 障害児通所給付費が増加した理由は、①

答 サービス利用日数の増加と3年に一度の報酬改定の影響のため。

問 すわっこランドに対して明治安田生命保険相互会社からは毎年同じ金額の寄附金があるのか。②

答 令和2年から寄附をいただいております、毎年定額ではないが、累計で約230万円となっている。

問 小学校に係るエアコン設置工事費用とあるが、この夏特に高温となったのは、城南小学校職員室だけだったのか。③

答 城南小学校の職員室は2階にある上、西日も当たり、特に高温となった。

問 ヨットハーバー付近の湖底の測量は県からの補助金が出るが、しゅんせつについても補助金が出るのか。また、測量の期間は、④

答 全ての県の補助金で対応する予定。測量については、令和7年に入札を行い、業者が決まったところで、2月もしくは3月に着手予定。

採決の結果

全会一致可決。

請願第1号 訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書(継続)

趣旨採択

令和6年6月定例会で付託され、同12月定例会まで継続審査となっていた案件。

請願の趣旨

3年に一度の介護報酬の改定で、訪問介護費の基本報酬が4月から引き下げられ、このままでは介護人材の確保はますます困難になりかねないため、訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求めるもの。

主な意見

・6月定例会で請願を受けた直後に衆議院厚生労働委員会の決議が出たため、国の動向を確認する必要もあり、継続審査とした。それ以降大きな動きがなく、請願の趣旨には理解できる点が多いため趣旨採択。

・時間がたつにつれて、状況が悪化しているので採択。

討論

趣旨採択 国では令和6年度介護報酬改定に向けた調査が進行中だが、実現には時間を要すると見込まれる。請願の趣旨には理解できる点が多いため趣旨採択。

採択

事業者が撤退することでサービス自体が縮小しており、早急に対応すべきと考え、採択。

採決の結果

「趣旨採択にすべき」とのことについて、可否同数となり、委員長裁決により趣旨採択。

陳情第17号 国民健康保険
財政への国庫負担の増額を求める陳情

採択

陳情の趣旨

国民健康保険財政に関して、国は低所得の方々の保険料軽減措置として、毎年約3400億円の財政支援を行っている。しかし全国知事会との議論の過程では、国民健康保険の保険料水準を協会けんぽ並みに引き下げるために必要な公費として、1兆円の財政支援の拡充が必要という意見もあった。さらなる支援が必要であるため、国民健康保険財政への国庫負担の増額を求めるもの。

主な質疑

問 1兆円の財源の見通しは。

答 応分負担を進めていくことにより財源を生じさせていく。国で納税負担の公平性について判断をしていたことが必要と考える。

採決の結果

全会一致採択。

■12月定例会 補正予算(議案第52号 ※社会文教委員会付託分)

項目	補正額	主な内容
民生費	5,331万3千円	国民健康保険会計への繰出金 2,846万1千円
		生活保護世帯に対する医療扶助費の増加に伴う費用 2,900万円
		障害児通所サービスの利用者及び利用回数の増加に伴う費用① 1,013万2千円
衛生費	71万5千円	寄附金の活用による、すわっこランドのトレーニングルーム備品購入費② 71万5千円
教育費	1,292万5千円	城南小学校職員室へのエアコン設置工事費③ 400万円
		文化財保護事業補助金の増額に伴う費用(諏訪大社上社本宮保存修理工事) 480万円
		国民スポーツ大会セーリング競技開催に伴うしゅんせつ工事を行うための測量委託料④ 412万5千円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。

新政すわ



牛山 正



YouTube

近未来のまちづくり

問 市の目指すまちづくりは

答 持続可能でコンパクトなまちづくり

問 人口減少時代、持続可能なまちづくりへの思いは。

答 人口減少や超少子高齢社会の課題に対応するためのまちづくりは、短期間でなし得るものではなく、長期的視野に基づいて行うことが必要であり、早い段階からの確な対応を図ることにより、持続可能な街づくりが実現できるものと考ええる。人口減少を見据えた中で、将来の人口規模に見合った効率的な都市基盤の整備や機能集積、まちなか居住の推進、公共交通網の再編などとの連携による持続可能な集約型都市構造の実現を目的とし、諏訪市都市計画マスタープランと共に策定した諏訪市立地適正化計画に基づき、無秩序な都市の拡大を抑制す

るとともにコンパクトシティ・プラス・ネットワークを実現すべく取り組んでいる。市民が安心して暮らし続けられる魅力ある都市を目指し、コンパクトシティの形成を市民との相互理解、相互協力により進めていく。

エンゲージメント経営

問 市役所の職場の運営は

答 職員の成長とともに職員同士のつながりの強化を狙った研修の実施等

問 エンゲージメント経営とは、企業（市役所）に対して従業員（職員）が愛着や信頼を持ち、自発的に貢献できる環境づくりを目指す経営手法のことである。エンゲージメントの高い組織・職員づくりの考えは。

答 エンゲージメントの高い組織は生産性が高く、離職率が低い。そのため、重要な組織づくりを進めていくことが重要であり、職員のウェルビーイングにつながる。取組としては、自己成長と職員間連携強化を狙った階層別研修を行うとともに、その時期に合った学びと交流の機会を得られるよう取り組んでいる。心身健康で働けることも重要なファクターであり、健康管理事業も

重点的に実施。また一人ひとりの働き方を大切にできるような職場環境づくりを、総務課や所属部署とも連携をし取り組んでいる。以上のよう取組を継続的に進めていく。

AIオンデマンド交通

問 今後の運行スケジュールは

答 2月、3月は土日とも運行

問 AIオンデマンド交通「チョイソコかりんちゃん」の実証実験の結果は。

答 人工知能であるAIを活用した公共交通「チョイソコかりんちゃん」のテスト運行が、3台で10月1日から市内で開始され2ヶ月が経過した。実績は、10月の予約705件、利用者178人、11月の予約939件、利用者226人となり、多くの方にご利用いただいた。10月の実績は、1日平均32件の予約で、平均乗車時間は8分程度、平均移動距離は3.5km。時間と距離は短めであり、多くの方が今後利用できる

と推測する。



AIオンデマンド交通「チョイソコかりんちゃん」

多様なイノベーション教育

問 多様な価値観を養うための学校での取組は

答 新たな時代を切り拓く学びの充実

問 イノベーションを起こせないことで、バブル経済崩壊以降の日本は低迷した。新たな発想から新しいサービス、製品を生むという好循環を起こすには多様性が必要。イノベーションを起こす人材は、子どもから多様な価値観を養うことが必要であるが、その取組は。

答 新たな価値を創り出すイノベーションの源泉は、創造性とコミュニケーションである。と認識している。学校教育では「わくわくするような興味を広げること」、「自分ごととして考えること」そして「挑戦し続けること」。これらを根底におくことが多様な価値観を養うことにつながると考える。諏訪市教育大綱でも、目指す姿に「皆が一緒に同じペースで同じことを行うことよりも、多様な個性や自立した個が尊重され、つながり合いながら対話や議論により、新たな価値を生み出していくこと」などを掲げ、新たな時代を切り拓く学びの充実に力を入れている。

代表質問

◆各グループ(会派)が、政策上の問題などについて質問するものです。

市民第一



小泉 正幸



YouTube

健康推進事業

問 市民対象の健康推進事業は

答 各種健診がある

問 健(検)診実施の目的は。

答 特定健診、後期高齢者健診、ヤング健診と各種がん検診や骨粗しょう症検診、歯科健診がある。定期的に健康状態を知ってもらう機会を設けることにより、病気の早期発見や早期治療につなげ、健康維持や増進を図ることを目的としている。

問 特定健診の概要は。

答 生活習慣病とその合併症のメタボリックシンドロームに着目した検診。市の国民健康保険加入者の40〜74歳が対象。令和5年度の対象者数は6467人、受診率は50.3%(19市中3位)。検査内容は腹囲(お腹周り)測定、その他身体・血圧測定、血液検査、尿検査があり、医師の判断で心電図、眼底検査を行う。他

に22項目の問診表を提出する。健診結果によっては、本人同意の上で特定健康指導を行う。検査結果が基準値よりも大きく逸脱している場合は、医療機関の受診を勧め、保健指導を行っている。

問 後期高齢者健診の概要は。

答 生活習慣病の発見やフレイル予防等も含め、生活の質を維持することを目的とする。対象者は、主に75歳以上の後期高齢者医療制度加入者。令和5年度の対象者数は8808人、受診率は57.1%(19市中1位)。検査内容は、特定健診とほぼ同様。腹囲は測らず、フレイルに関連する15項目の質問票がある。健診結果を分析し高齢者の通いの場などで健康教育を行っている。

なお、特定健診、後期高齢者健診については5月中旬に対象者全員に受診券等を送付しており、受診料は無料。

問 その他の検診について。

答 毎年広報すわ3月号と一緒に配布する「健康カレンダー」によりアナウンスしている。



一般質問



吉澤 美樹郎



YouTube

自然と調和する農業

問 耕作放棄地を有機栽培で活用し、地域農業を活性化しては

答 有機栽培推進に向け、必要とする農業者に情報提供を進めたい

問 健康面でも安心であり、環境負荷の軽減等、教育的なメリットも感じるが、有機食料の学校給食への活用の考えは。

答 課題はあるが、学校側、生産者側双方に前向きな声もある。活用に向け取り組みたい。



農薬の影響が危惧される日本ミツバチ

防災の知恵

問 市民が防災意識を高め、避難行動を学ぶ方法は

答 市民参加型防災訓練や出前講座等を活用して

問 小中学校の児童・生徒が防災意識を高め、適切な行動を促す力を育むことは、地域全体の防災力向上につながると思う。現在の学習内容や地域連携への取組についての考えは。

答 学校では、「自分の命は自分で守る」ことを徹底するとともに、自ら他人や地域のために行動できる防災対応能力を高めることに注力している。また各教科の学習内容に防災を関連づけ、地域の特徴や過去の災害等、必要な基礎知識を学んでいる。コミュニティスクールの活動では、地域の防災訓練に参加し、危険箇所のマップ作りを行うなど、異なる年齢の方との関わりを通じて学びを深めている。防災教育は、未来創造あいプランの一環でもあり、子どもたちが自助・共助の力を身に付け、災害時に地域の一員として行動できるよう今後も取り組んでいく。



藤森 靖明



YouTube

STEAM(スチーム)教育

問 理念をどのように推進しているのか

答 諏訪版キャリア教育としてのものづくり教育をさらに深め充実させる

問 STEAM教育とは、科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、芸術(Arts)、数学(Mathematics)の5つの分野を統合した教育アプローチのこと。この理念をどのように推進しているのか。また、期待されるメリットは。

答 産学官の連携や協力体制を深め、諏訪版キャリア教育としてのものづくり教育を深め充実させることを目指している。多様な他者と協働して、正解のない問いに挑戦する資質や能力を育成することにより、STEAM教育の実践と位置付けることができる。

学校という枠組みにとどまらず、実社会と結びつけながら、必要に応じて教科等の学びと行き来し主体

性が高まることやコミュニケーション能力が育まれること、子ども自身が学ぶ意味を感じられることなどがメリットと考える。

生涯学習の活用による就労支援

問 人材育成や就労機会の創出は

答 経験を通じ、将来の職業選択に生かしてほしい

問 人材育成や就労機会の創出は。

答 博物館において、特別展に向けた資料調査の市民ボランティアを募集したところ、3名の高校生から応募があり、現在活動が続いている。本物の資料に触れて学芸員の調査研究業務の一端に携わっている経験を通じ、将来の職業選択に生かしてほしい。



高校生のボランティア活動が行われている博物館

選挙と民主主義

問 市長の認識は

答 民主主義を選択した価値と原点が大切



大津 学



YouTube

問 世界の動き、マスメディアの報道、SNSの情報、投票率、政治への関心、市民運動などから、民主主義の危機を覚えるが、市長の認識は。

答 主権在民の思想を具現化した形態が民主主義であり、投票により権限を代表者に負託し、代表者による議会において国家・団体意志を決定するという仕組みである。意志決定に多くの時間とお金がかかるが、これを選択しているという価値と原点を見つめ直すことが大切。選挙、投票は、民主主義の根幹をなす非常に重要な権利であるが、責任も伴う。今インターネットの時代を迎えているが、マスメディアのフィルターを通さず、責任の所在も分からない情報も溢れている中から、選択する責任も個人に委ねられていることを、私たちは知らなければならぬ。教育分野と共にネットリテラ

シーなどの周知、啓発も一層重要になる。真の民主主義を実現するためには、市民が自らの選択に責任を持つ一方、政治家は透明性のある説明責任を果たし、信頼を得るよう不断に努力しなければならぬ。民主主義の根幹を大切に、市民との対話、相互理解に努め、議員とともに諏訪市政を民主的に推進していきたい。



PFAS(有機フッ素化合物)

問 水道水の検査は

答 安全性に問題はない

問 水道水の検査は。検出された場合の対応は。

答 本年8月に全ての水源の水質検査を実施し、暫定目標値以下であることを確認した。水道水の安全性に問題はなく、検査結果は市ホームページに掲載している。今後の検査は未定だが、検出された場合は、市民に速やかに情報提供し、早急に国や県へ報告し、指導・助言を得て対応していく。

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。



小山 博子



YouTube

子育て支援

問 孫休暇制度の導入は

令和7年度から

子どもの看護休暇制度の対象を拡大する

問 孫休暇を取得することが想定される年代は、管理職に就く職員が多い。役職を持つ職員が率先して、休暇を取得し育児に参加することが、若い世代の職員が休みを取得しやすいことにつながる。どのような制度にするのか。

答 現在、子育てに関する休暇制度として、出産等に関する休暇と、子どもの看護休暇の2種類がある。孫休暇は、子育て世代に積極的に活用されている子の看護休暇制度の対象を現行より拡大し、年5日の取得が可能となる。今後は、規則の改正や子育て介護応援ハンドブックの更新など、スムーズに孫休暇を制度化できるよう準備を進め、職場として、地域として、子育てをしやすい環境整備を図っていききたい。

難聴者のサポート

問 庁舎窓口等に、軟骨伝導イヤホンの導入は

伝導イヤホンの導入は

答 有用性を検証し、市民サービスの観点からも検討していく

問 個人情報が含まれるようなやり取りがある窓口にて、ぜひこのイヤホンを導入していただきたいがいかがか。

答 耳の聞こえに困難さや不安を抱えている方が、窓口に来ることや必要な申請手続を躊躇することがないよう配慮する必要がある。そのため、有用性を検証し、市民サービスの観点からも必要性について検討していく。



「辰野町の窓口で導入している「軟骨伝導イヤホン」



森山 博美



YouTube

諏訪湖祭湖上火火大会

問 資金と経費の概算は

支出総額約2億7千万円

花火大会概算(約)	隅田川花火大会	諏訪湖祭湖上火火大会
総 額	1億5,000万円	2億7,000万円
打ち上げ費用	6,500万円	1億1,000万円
警備費	3,000万円	2,300万円
仮設トイレ・救護施設	2,700万円	1,000万円
その他	2,800万円	1億2,700万円
有料観覧席売上	2,200万円	1億5,600万円
出資負担金	9,250万円 (東京都・近隣区)	1,850万円 (諏訪市・商工会議所・観光協会)
企業協賛金	3,600万円(TV放映権含)	9,448万円

要望 ワイド感とナイヤガラ花火の復活を。

間欠泉センター

問 今後の利用については

答 活用を一生懸命考えていきたい

問 セイコーエプソン本社内にあるエプソンミュージアム諏訪は、大変人気だが、残念ながら土日が閉館である。展示品の一部を借りて間欠泉センターに展示し、諏訪湖側の屋外には時を刻むセイコーの大きな時計を花で囲み、この「花時計」の花のお世話を高齢者の団体等をお願いすることで間欠泉センターの活性化を提案するがいかがか。

答 当面は好評である諏訪圏フィルムコミッションの展示内容を充実させ、集客力を高めていきたいと考える。



噴出されていない間欠泉センター

オンライン化



牛山 実弦



YouTube

問 出生届のオンライン化については

答 準備と研究を進める

問 いつから実施されるのか。

答 出生届のオンライン化について、現状では福祉医療や児童手当などの手続に伴い、特に福祉医療は詳細な説明や確認が必要であるため窓口対応が求められる。このため、諏訪市では出生届のみのオンライン化は効果が限定的と判断し、対応を見送っている。しかし、令和8年度をめどに「マイナポータルを通じて戸籍情報連携システムによる出生届のオンライン提出」や「医療機関から自治体に出生証明書の直接提出」が実現する見込みである。諏訪市もこれらを見据え、アナログ規制の見直しや関連手続のオンライン化を含め、出生届オンライン化の準備と研究を進めていく。

DX

問 業務スマート化プロジェクト計画について

答 A・I・O・T（スマート自治体）化を進める

問 市長の所見は。

答 業務スマート化プロジェクトの最重要課題は自治体情報システムの標準化であり、令和7年度末までに全国共通の仕様書に合わせたシステムに移行することが求められている。これによりマイナンバーカードを活用したオンライン手続の拡充が可能となり、市民の利便性向上と職員の負担軽減が期待される。諏訪市では事務処理の見直しを進め、「来なくてもいい市役所」の実現を目指し、計画的に準備を進めている。

子育て支援



藤森 綾子



YouTube

問 遊び場の登録のデジタル化についての考えは

答 利便性向上、費用対効果の観点から研究してみたい

問 すわっチャオのキッズコーナーや、いきいき元気館の児童センターにおいて、それぞれ会員の管理や、遊ぶための登録はどうしているか。

答 キッズコーナーは現在、会員制ではなく登録不要で、どなたでもご利用いただける。未就学児とその保護者が対象。家族単位で、市内か市外か、人数、健康状態を記入していただき、キッズコーナーの定員管理のために人数分のカードを渡し、帰る際に返却してもらっている。児童センターは登録制であり、子どもだけでなく館内利用が可能。有事（災害やケガ等）の際には登録カードの情報を基に保護者に連絡が取れる仕組みになっている。

動物愛護

問 諏訪市に動物愛護助成制度はあるか

答 「諏訪市環境保全推進事業補助金」という補助制度がある

問 高齢者の独り暮らしのペットのトラブルについて市はどう考えているか。

答 今後増加することが懸念される。ペットと暮らすうえで「一番重要である「ペットを飼うことの責任」について啓発を行っていく。

問 県の保健所との連携は。

答 市への相談があれば状況に応じて情報共有を行っているほか、保健所が行っている保護動物の譲渡に関し広報すわで周知する等の連携を図っている。今後も引き続き保健所との連携により対応を行っていく。

命を大切にしたい



一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。



高木 智子



YouTube

諏訪市の保育

問 一時保育の要件の緩和（リフレッシュでの利用）を提案したがその後は

答 昨年9月議会の議員の提案、こども誰でも通園制度の本格実施などを鑑み本年4月からリフレッシュ利用を可能とした

問 こども誰でも通園制度と一時保育の両方を市で行うのか。

答 一時保育は市町村で判断、誰でも通園制度は国の事業。一本化はしない想定である。

問 仕事や病気、孤立・孤独など様々な状況で助けが必要になる。預け先がないときに一時的に子どもを預かってほしいというニーズにどう答えるか。

答 利用者には、利用目的や要件を踏まえ、民間で行うサービスを検討いただき、その上で充足できていない

ニーズの把握に努め、体制の見直しや行政として関与できる部分を見極めつつ、次の施策につなげていくことが重要と考える。

要望 長い間言われていることだが、卒園から小学校入学までの期間の預け先がないという課題が、いまだに解決されていない。市で行った子どもに関するアンケートにも、児童クラブ等でその期間預かってほしいという切実な声が出ている。ぜひ何とかこの期間の預かりを実現してほしい。

問 保育所笑顔プランを進める上でただ統合ありきのみでなく、発達特性の支援充実など、今より魅力ある保育環境を作るチャンスとしてほしいが、いかがか。

答 発達支援は大変重要と認識している。今後保育園の集約をしていく中で、サービス提供体制や機能配置の検討がされると考える。

子どもたちに
魅力ある保育環境を



井上 登



YouTube

高齢者支援

問 高齢者世帯増加の課題は地域共生推進が課題

問 高齢者等ごみ出し支援事業と併せて声掛け、安否確認も行っているかどうか。

答 日常の気づきを支援につながるよう部局間で連携していく。

問 国の動向、自治体に対する働きかけは。

答 国としても「ごみ出し」について課題があることの見解が示されている。今後ますます重要度を増していくと考えられる。

問 10月から開始したチヨイソコかりんちゃんの会員数の目標は。

答 11月末時点での登録数が101

高齢者ごみ出し支援

実施対象者

- 65歳以上の高齢者のみの世帯のうち、次に該当する方を含む世帯
 - 要介護2以上の認定を受けた者
 - 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準4ランク以上の者
- 身体障害者手帳の交付を受けた者のうち、次に該当する方を含む世帯
 - 視覚障害1級又は2級
 - 上肢、下肢又は体幹の機能障害1級又は2級
 - 呼吸器機能障害1級

※ごみステーションにごみを自力で排出することが困難で、親族又は周辺の住民などから支援を受けられないことが条件となります。

収集方法: 戸別収集 **収集品目:** 紙やすごみ、資源物

収集日: 原則週1回 **利用料:** 1回の利用につき100円

高齢者ごみ出し支援

6人となり、目標の1000人を達成した。

問 かりんちゃんバスとの関係は。

答 令和8年4月から新路線での運行となる。朝夕の通勤・通学便と日中は市民の他、観光便の創設を考えている。

問 茅野方面への運行の要望については。

答 現段階の方法としては、茅野市境近くのバス停で降り、「のらぎあ」に乗り換えてもらうことで茅野市内に行くことができる。

マイナ保険証

問 マイナ保険証登録解除は申請すれば可能

問 登録解除が令和6年10月にスタートしたが、解除の状況はどうか。

答 国保では3件、後期高齢者医療保険では7件の利用登録解除の申請を受けた。

問 周知はどのように行われているか。

答 市のホームページに掲載。

問 マイナ保険証作成時に受け取ったポイントはどうなるのか。

答 登録解除によりマイナポイントの返還を求められることはない。



伊藤 浩平



YouTube

週休3日制度

問 週休3日制度を取り入れる考えは

答 まず年次有給休暇などを活用し、研究していく

問 来年度より県で始まるうとしている週休3日制度を、諏訪市でも取り入れる考えは。

答 週休3日制度は柔軟な働き方の推進として注目されているが、市の業務は窓口業務など県と違う特有の課題もある。まずは現行制度（年次有給休暇等）の活用促進に取り組みつつ、他自治体の導入事例を参考に調査・研究を進めていく。

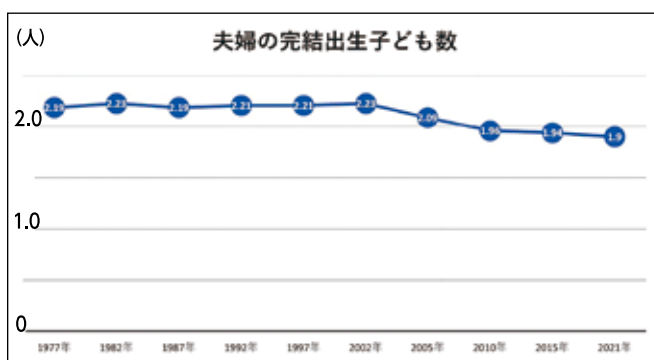
少母化の視点

問 少母化の視点での施策の充実は

答 組織体制の強化を検討していく

問 統計によると結婚した女性が出産する子どもの数は1970年頃からほとんど変わらず、少子化はいわゆる少母化が問題であると言われている。少母化の視点での取組（施策の充実に必要だと思ふが、考えは。

答 少母化は、出産対象年齢の女性の人口減少や非婚化を指す造語であり、少子化問題の一面面として捉えており、母親となる女性の減少が課題である。非婚化の要因には、経済的負担や出会いの機会の減少、価値観の多様化などが挙げられる。市では国のこども大綱を参考に、子育て支援や若者支援施策を進めている。今後、こども家庭庁の方針を踏まえた取組を強化し、結婚や出産を希望する方への支援を充実させ、子育て環境を整えることが重要である。支援策等を総括して実践していく組織体制の強化を検討していく必要があると考える。



出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）

（国立社会保障・人口問題研究所）を加工して作成

https://www.ipss.go.jp/ps-doukou/j/db_16/db_16HoukokuBaseData.html

選挙

問 投票率を上げる工夫は

答 期日前投票所増設等

問 選挙特集号外に「令和7年の参議院議員通常選挙からすわっチャオに期日前投票所を増設する」とあるが、開設の経緯・規模は。

答 上諏訪地区4投票所の投票終了時刻繰上げのため投票機会の確保、施設を利用する高校生等若者への啓発。開設は投票日前の金・土曜日の2日間、午前9時30分から午後8時。

問 高校への移動投票所の検討は。

答 市内に選挙権を有する生徒のみが対象となることや費用対効果の観点から具体的な検討はしていない。

問 今後投票所の統廃合は行いつのか。

答 具体的な基準や計画はないが、必要性は感じている。慎重に取り組んで行きたい。

要望 それぞれ別々に考えるのではなく、社会の変化に柔軟に対応し、より効率的に効果が上がるよう検討されたい。



岩波 万佐巳



YouTube

パートナーシップ届出制度

問 諏訪市で利用できるサービスは

答 市営住宅の入居申込み等

問 パートナーシップ届出制度とは。

答 令和5年長野県により施行された制度。性的マイノリティの方が県へ申請することで受領証が発行される。その受領証を窓口で提示することによりサービスが提供される。

問 諏訪市で利用できるサービスは。

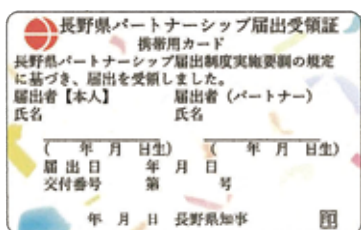
答 市営住宅の入居申込み、保育施設の入所申込み、保育所や児童クラブへの送迎、生活保護制度の申請等全14項目。

問 諏訪市以外で受けられるサービスは。

答 県立・公立病院・金融機関・各種保険・クレジットカード等。詳しくは該当の事業所へ問い合わせをお願いしたい。

要望

制度・サービスについて、広く周知を図られたい。



長野県パートナーシップ届出受領証の見本

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。



近藤 一美



YouTube

ごみ最終処分場

問 なぜ板沢区への建設を断念したのか

答 建設反対の姿勢は変わらず、これ以上の交渉は困難であると判断

問 新たな候補地選定について。

答 最終処分場は諏訪市で設置することが合意事項である。

問 いつまでに完成するのか。

答 市内全域を対象として、ゼロベースから検討を始めている。現時点で新たな候補地のめどは立っていない。

問 なぜ自前の施設が必要なのか。

答 最終処分場は、湖周行政事務組合で諏訪市に設置することが決められている。リスク回避とリサイクルの推進から、自前処理と民間委託を併用することとしている。

要望 今まで最終処分場を自前で持たなくても何ら困ったことはなくローコストで処理ができています。あえて、多額の建設費をかけて自前の

認知症

問 認知症基本法の目的は

答 認知症の人を含めた国民一人一人が、相互に人格と個性を尊重し、支え合いながら活力ある共生社会の実現を目指すこと

問 諏訪市の認知症高齢者の実態は。

答 平成30年度1883人、令和5年度1907人、令和17年度(予測)2192人である。

問 認知症にならないために何をすればよいのか。

答 生活習慣病(高血圧、糖尿病等)の予防・治療、適度な運動、社会参加を継続して実施する。



施設を持つ必要性があるのか(しかも半分だけ自前処理施設)。2市1町の住民にとって安全・安心で費用負担が少ない方が良いと思う。再検討すべきである。

令和6年 第4回(12月)定例会 審議結果

◎全会一致で可決等された議案等

- 報 告……第11号・専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
第12号・専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
第13号・専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
- 同 意……第 6号・固定資産評価審査委員会委員の選任について
第 7号・固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 承 認……第 7号・専決処分の承認を求めるについて(令和6年度諏訪市一般会計補正予算(第5号))
- 議 案……第48号・諏訪市福祉医療費給付金条例の一部改正について
第49号・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を定めるについて
第50号・諏訪市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について
第51号・諏訪広域連合規約の一部変更について
第52号・令和6年度諏訪市一般会計補正予算(第6号)
第53号・令和6年度諏訪市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
第54号・令和6年度諏訪市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 陳 情……第17号・国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める陳情書
- 議員議案…第 8号・諏訪市議会個人情報の保護に関する条例の一部改正について
第 9号・意見書の提出について(国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書)

◎全会一致とならなかった議案等の審議結果と各議員の賛否一覧

賛成…○ 反対…×

なお、議長(横山 真)は、採決には加わりません。

区分 番号	件 名	近藤 一美	森山 博美	藤森 靖明	藤森 綾子	岩波 万佐巳	吉澤 美樹郎	牛山 実弦	小泉 正幸	高木 智子	大津 学	小山 博子	牛山 正	伊藤 浩平	井上 登	議決結果
請願 第1号	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書(継続)	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	趣旨採択

総務産業 委員会 行政視察

令和6年10月2日(水)～4日(金)

【宮城県】

- 石巻市
- 気仙沼市

【岩手県】

- 陸前高田市
- 大船渡市

宮城県
石巻市

「災害対応・防災減災への 取組について」

防災訓練の内容は、学校を借りての自主訓練や徒歩避難訓練、ペット同伴避難訓練、消火器使用訓練、炊き出し訓練の補助、見回り訓練など多岐にわたります。震災後に石巻市防災基本条例を制定し、自助・共助・公助を基本に相互補完し合う防災体制を構築していました。



宮城県
気仙沼市

「気仙沼市東日本大震災 遺構・伝承館について」

伝承館は、津波で4階まで浸水した旧気仙沼向洋高等学校校舎を震災遺構として保存し、展示や研修施設を備えた伝承施設を併設していました。震災の記憶と教訓を将来にわたり伝え続ける「目に見える証」としての役割を担っています。市民による語り部活動を中高生中心に行い、次世代への伝承を図っていました。



「避難所の備蓄物資と その管理方法について」

市内3か所に防災物資集積配送基地を整備し、約120か所の災害用備蓄倉庫に物資を分散配置していました。避難所には毛布、水、食料などが備蓄され、迅速な配給が可能となっています。

「災害協定を締結している 自治体について」

支援側が被災地でないことが重要であり、遠方の自治体との協定が有効とされています。簡易トイレや段ボールベッドの備蓄は企業との協定に基づき管理し、獣医師とも災害協定を締結していました。

「防災リーダーについて」

市内在住、在勤、在学の中学生以上を対象に「陸前高田防災マイスター」養成講座を無料で実施。15単位中11単位以上を修得した者には認定証を授与していました。

「コミュニティ支援等について」

老老避難が課題となっており、公助には限界があるため、地域コミュニティの意識醸成が求められていました。



岩手県
陸前
高田市

岩手県
大船渡市

「避難所の運営について」

災害対策本部のほか、市内11地区に地区本部を設置し、避難所の開設・運営を担当しています。各地区本部には防災倉庫を配置し、水・食料・毛布・パーテーションなどの物資を備蓄しています。子育て世代、女性、障がい者には専用の部屋やプライベートテントを活用して個別空間を確保していました。



今回の視察を踏まえ、諏訪市においては、備蓄品の配分・分散管理、広域避難所の防災倉庫整備、避難訓練の強化、市民団体との連携促進、災害情報システムの導入と情報発信体制の構築について、総務産業委員会として協議し、政策提言へとつなげていきます。

社会文教 委員会 行政視察

令和6年 10月30日(水)～11月1日(金)

【北海道】

- 札幌市
- 旭川市
- 滝川市
- 江別市

北海道
滝川市

北海道
札幌市

「メタバース空間による ひきこもり相談について」

精神保健福祉士、保健師など5名の職員で構成されている、地域支援センターではNPO法人に業務委託をしてメタバースを活用したひきこもり支援を行っています。ひきこもり支援の主な内容は「当事者の会」、「家族の会」。社会参加の意欲を高めるためのプログラムや学習会などで、相談に従事した経験のある支援員やひきこもり経験者がサポーターとして対応していました。



北海道
旭川市

「子育て支援部 おやこ応援課 の取組について」

商業ビルの中にある子育て世代包括支援センター「waka・ba」は「子育てサービス課」と「こども応援課」の2つに分かれていて保健師、保育士、公認心理師、理学療法士、社会福祉士、精神保健福祉士など、幅広い人材でサポートしており職員は37名。保健業務、家庭センター業務を行っており、不妊不育業務から妊娠時、幼児期まで切れ目なく支援をしています。イベント開催を北海道新聞に運営委託し、土日は施設を一般開放して、家族で遊べる場所にもなっていました。



「中空知衛生施設組合 リサイクル 生ごみバイオマス発電について」

周辺3市2町で運営している施設であり、高速メタン発酵処理(発電、たい肥化)、中継施設(燃えるゴミを集めて焼却場へ運搬)、リサイクルプラザの3事業を行っています。生ごみ廃棄物によるメタン発酵を活用したエネルギー回収と発電の仕組み、効率性、環境負荷軽減への効果について理解を深めることができました。



北海道
江別市

「子育てひろば ぽこ あ ぽこ について」

イオンタウン江別の2階にある遊び場で、江別市の子ども家庭部こども育成課が平日は保育士など会計年度任用職員3名、土日・祝日は4名の体制で支援を行っています。子育てコーディネーターが常駐しての支援も行っており、遊具及び入退館システムをQRコードで対応できるよう更新し、子どもたちが元気いっぱい遊び、保護者も楽しんでいる姿が印象的でした。市内はもちろん、市外からの登録者も多く、10年間で登録者は約23,000人であるとのことでした。



ひきこもり支援のメタバースの現場や、なかなか見ることができない処理施設、また、子育て支援政策を学び、生き生きと元気に遊ぶ親子たちが集う施設で学んできました。社会文教委員会で協議し、今後、行政視察で学んだことを諏訪市政に反映できるように努めてまいります。

議会改革アドバイザー 岩崎 弘宜氏による 議員研修会を行いました！

諏訪市議会は11月10日(日)・11日(月)に諏訪市役所にて、議員研修会を行いました。10日は議員にまつわるハラスメントについて、11日は議会におけるICT化から地方自治法に基づく議会運営、市民に開かれた議会についてまで、幅広く伺い、グループワーク形式で、実りある研修会でした。

2月開催の研修会を含め、これからも随時アドバイスをいただく予定です。



当日の詳しい様子はこちらから！



3月定例会は2月20日(木)招集
予定です。詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定し、ホームページでお知らせする予定です。

議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。

請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

●締切りは**2月12日(水)正午**までです。提出方法など、詳しくは事前にお問い合わせください。

議会に参加しましょう！



議会をテレビ・パソコンで見ましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」(112ch)で生中継しています。また代表・一般質問の映像は定例会終了後にYouTubeにアップしています。各議員のQRコードを読み込むと、動画一覧ページに移動しますので、ぜひご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

3月定例会日程(10:00～予定)

月日	会議
2月20日(木)	提案説明、議案質疑、付託
27日(木)	代表・一般質問
28日(金)	一般質問
3月 3日(月)	一般質問
17日(月)	委員長報告、採決

※中継日程は変更になる場合があります。

編集委員よりひとこと

明けましておめでとうございます。
令和7年が皆様にとりまして、笑顔いっぱいの良い年になりますことを願っております。
議会だよりモニターさんのご協力により、毎号改良を重ねて参りました。
1月開催予定の議会だよりモニター連絡会議もどのようなご意見が頂けるのか楽しみにしております。
12月議会では、14名の議員が質問しました。限られた紙面で、全ての掲載は難しいため、各議員の質問ページにあるQRコードを読み込んでいただきますと、YouTubeでもご覧になれるので、ぜひご視聴ください。
これからもご愛読いただけますようお願いいたします。
寒く、乾燥する季節ですので、お体に気を付けてお過ごしください。
(森山博美)

議会だより編集委員

委員長：井上 登
副委員長：森山 博美
委員：藤森 綾子
委員：牛山 実弦
委員：小津 博子
委員：小山 博子



諏訪市公式LINEで議会だよりを配信します！

諏訪市公式LINEにて議会だよりを配信しています。

右記QRコードを読み込むか、

LINEアプリ内で「諏訪市」または「@suwacity」と検索してください！



友だち登録はこちらから！

●お問い合わせ：諏訪市議会事務局 〒392-8511 長野県諏訪市高島1-22-30

TEL.FAX.0266-53-0261(直通) mail:suwashigikai@city.suwa.lg.jp

●発行：諏訪市議会 ●編集：議会だより編集委員会 ●ホームページ：www.city.suwa.lg.jp